

教科	地歴	科目名	地理A	単位数	2
学科	全学科	学年	1 学年	履修区分	必修
使用教科書	高等学校 新地理A (帝国書院) 新高等地図 (東京書籍)				
副教材など	最新地理図表 ジオ(第一学習社) 「就職社会」問題集(中部日本教育文化会)				

1. 科目の目的

現代世界の地理的な諸課題を、地域性や歴史的背景・日常生活との関連を踏まえて考察し、地理的な見方や考え方を世界各地の地域性を多角的な見方をするとともに、日本・長崎の生活文化と比較することで、異文化理解を深める。我が国と世界各地の同質性と異質性を学ぶことで、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養

2. 授業の内容と進め方

授業は、教科書と地図帳を使用しながら講義形式が中心になるが、適宜、プリントや地理図表も使用していき、作業学習も実施していく。また、各単元項目が完結するごとに、次時の最初に前時の授業内容を復習しつつ進めていく。

3. 学習する上での留意点

本科目では、日本の地理の内容はほとんど扱わないので、中学校で学習した内容をしっかり復習してもらいたい。また、「現代社会」「歴史」の要素も深く関わってくるので、1年次に基本的な知識を身につけておいてほしい。

4. 課題等について

進度の状況に応じて、考査前に授業内容を確認するプリント学習を実施し、内容理解度をチェックする。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	現代世界の地理的諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。一生懸命、最後までやろうと努力する態度が見られたか。
思考・判断・表現	現代世界の地理的事象から課題を見だし、それを地域性を踏まえて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断する。
資料活用の技能	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択、活用することを通して現代世界の地理的事象を追求する技能を身につけるとともに、追求した内容や結果などを適切に表現する。
知識・理解	現代世界の地理的諸課題についての基本的な事項や追求の方法を理解し、その知識を身につけている。

6. 評価の方法

評価については、定期考査での成績、また訂正ノートの提出状況や授業態度を平常点として加えて、総合的に判断する。

- 1) 定期考査(年5回実施)の結果をもとに、学習内容の理解度、定着度を評価する。
- 2) 学習意欲や学習態度など授業への取り組みを評価する。
- 3) 訂正ノートなど提出物の内容および提出状況の評価する。

《指導計画》 科目名 地理A

1 学年

2 単位

学期	月	学習内容 (単元・考查等)	学習のねらい	評価方法等	
一 学 期	4	1部1章 地球儀や地図からとらえる現代社会 ① 地球上の位置と国家 ② グローバル化が進む世界	地球規模でお互いに結びつきを強める現代世界の様子を、交通・通信の発達や貿易協定の面から捉える。そして、現代世界では国家を越えた地球規模での活動が重要となり、地球規模の視点で見ることが要求されていることを理解する。	発表評価 行動観察 課題提出 小テスト	
	5	1部2章 人間生活を取り巻く環境 ① 生活に影響を与える環境条件とは ② 人々の生活と地形	私たちの生活に多大な影響を及ぼしている地形・気候などの自然環境や宗教・言語をはじめとする社会環境など、生活・文化を取り巻く環境について理解する。次に、世界の人々の生活・文化や産業が各地域の自然環境や社会環境と密接に関わっていることに着目し、与えられた環境の中で変容していることを考察する。	中間考查 行動観察 課題提出 質疑応答	
	6	③ 人々の生活と気候 ④ 人々の生活と産業			
	7	⑤ 人々の生活と文化			
	二 学 期	9	1部3章 世界の諸地域の生活・文化 ① 中国の生活・文化 ② 韓国の生活・文化	地球上の国や諸地域で見られる人々のさまざまな生活・文化を2章での学習成果を用いて、日本と比較しながら考察する。また、各国の現状と日本との結びつきを見ることで、国際社会における日本のあり方を考察する。	実力テスト 中間考查 行動観察 課題提出 質疑応答
		10	③ 東南アジアの生活・文化 ④ インドの生活・文化 ⑤ 中央アジア・西アジア・北アフリカの生活・文化		
		11	⑥ サハラ以南のアフリカの生活・文化 ⑦ ヨーロッパの生活・文化 ⑧ ロシアの生活・文化 ⑨ アメリカ合衆国の生活・文化		
12		⑩ ラテンアメリカの生活・文化 ⑪ オーストラリアの生活・文化			
		1部4章 地球的課題と私たち ① 複雑にからみ合う地球的課題			
三 学 期	1	② 世界の環境問題 ③ 世界の資源・エネルギー問題 ④ 世界の人口問題 ⑤ 世界の食糧問題	これまでの学習で見えてきた地域や世界を取り巻く様々な課題や問題をあらためて追求し、その解決のあり方を考察する。特に、人口、食料、都市・居住、資源・エネルギー、環境の5つの問題について、発展途上国と先進国とを対比しながら具体的に考察する。さらに、地球的課題に対する日本の取り組みや役割などについて理解し、自分たちのできることを考察する。	期末考查 行動観察 課題提出 質疑応答	
	2	⑥ 世界の都市・居住問題 第2部 身近な地域の課題 2部1章 身近にあるさまざまな地図			
	3	2部2章 日本の自然環境と防災 2部3章 身近な地域の課題と地域調査			